



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は方向感のない動きとなりました。週末に米国がこれまで関税をかけていない残りの3250億ドルの中国製品に対して25%の関税を賦課することが明らかになったこともあり、週明け早朝のオセアニア市場から売りが先行。ダウ先物の下落につれて日経平均が寄り付きから210円を超える下落となると一時109.60円まで下押ししました。その後は株価が下げ幅を縮めるにつれて109.81円まで買い戻される場面もみられましたが、全般狭いレンジでの取引に終始しました。3月景気先行指数が予想通りではあったものの、前月から悪化。基調判断も2019年1月以来の「悪化」となり、景気後退の可能性が高いとされましたが、市場への反応は限定的でした。日経平均は、後場に入って下げ幅を縮める場面もみられましたが、引けにかけては再び頭の重い展開。結局、153.64円安で週明けの取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場ではユーロドルは様子見の動きとなっています。アジア時間は目先材料不足のなか1.1227ドルから1.1242ドルのレンジにとどまっています。市場参加者からは「先週末高値の1.1254ドルが戻りの目処」との声も聞かれています。ドル円は引き続き米国の対中関税に関する報道に注意したいところですが、「先週末高値の110.05円や一均均衡表雲下限の110.32円がレジスタンスレベル」として意識されています。今日の経済指標では、22時05分にローゼングレン米ボストン連銀総裁、クラリダFRB副議長があいさつを行います。翌2時20分にはカプラン米ダラス連銀総裁が講演します。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	109.83	109.60	109.74	AUDJPY	76.97	76.49	76.50
EURUSD	1.1242	1.1227	1.1229	NZDJPY	72.53	72.14	72.15
EURJPY	123.47	123.14	123.24	日経平均	21277.66	21127.93	21191.28
GBPJPY	142.91	142.56	142.78	TOPIX	1549.48	1537.09	1541.14
CHFJPY	108.89	108.39	108.63	上海総合指数	2921.41	2892.18	2903.71
CADJPY	81.84	81.53	81.65	国債10年債利回り	-0.0470	-0.0560	-0.0480

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。